

2024年最新版

放電加工機の導入・更新に使える
補助金活用ガイドブック



放電加工機
お役立ちナビ

by RYOKO

菱光商事株式会社
Ryoko Trading Co., Ltd

目次

1. 放電加工機の導入・更新に活用できる補助金
2. 採択率アップのポイント
3. 補助金申請・交付の流れ
4. 菱光商事の補助金申請サポート
5. 補助金の採択事例
6. 会社概要

放電加工機の導入・更新に活用できる補助金

放電加工機の導入・更新に活用できる補助金

放電加工機の導入・更新に活用できる代表的な補助金は下記の4つです。

- **省エネルギー投資促進支援事業費補助金（省エネ補助金）**
- **事業再構築補助金**
- **ものづくり補助金**
- **中小企業省力化投資補助金**

放電加工機の導入・更新に活用できる補助金

省エネ補助金

省エネ補助金は経産省や環境省が行っているものなど、多岐にわたります。企業が省エネのために必要な設備投資を行なう際、費用の一部または全額を支給する制度です。**具体的な補助額は、30万円～1億円（補助率1/3以内）です。**

事業再構築補助金（成長分野進出枠 通常類型）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、経済社会の変化に対応するために新市場進出や事業・業種転換、事業再編、国内回帰又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に挑戦する中小企業等を支援する制度です。具体的な補助額は、**従業員20人以下の企業は1,500万円、21～50人は3,000万円、51～100人は4,000万円、101人以上は6,000万円までとなります。さらに賃上げ要件を満たした企業には、それぞれ最大2,000万円、4,000万円、5,000万円、7,000万円まで増額される可能性があります。**

放電加工機の導入・更新に活用できる補助金

ものづくり補助金（通常枠）

中小企業・小規模事業者等が今後相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させるための設備投資等を支援する制度です。具体的な補助額は、**従業員5人以下の企業は750万円、6～20人は1,000万円、21人以上は1,250万円までとなります。**

中小企業省力化投資補助金

労働生産性を向上させるための設備投資で、令和7年度ではカタログ登録製品を購入する企業に対し、従業員規模に応じて補助金が支給されます。具体的な補助額は、**従業員5人以下の企業には200万円、6～20人は500万円、21人以上は1,000万円までとなります。**さらに賃上げ要件を満たした企業には、それぞれ最大300万円、750万円、1,500万円まで増額される可能性があります。

採択率アップのポイント

不採択になる可能性が高いケース

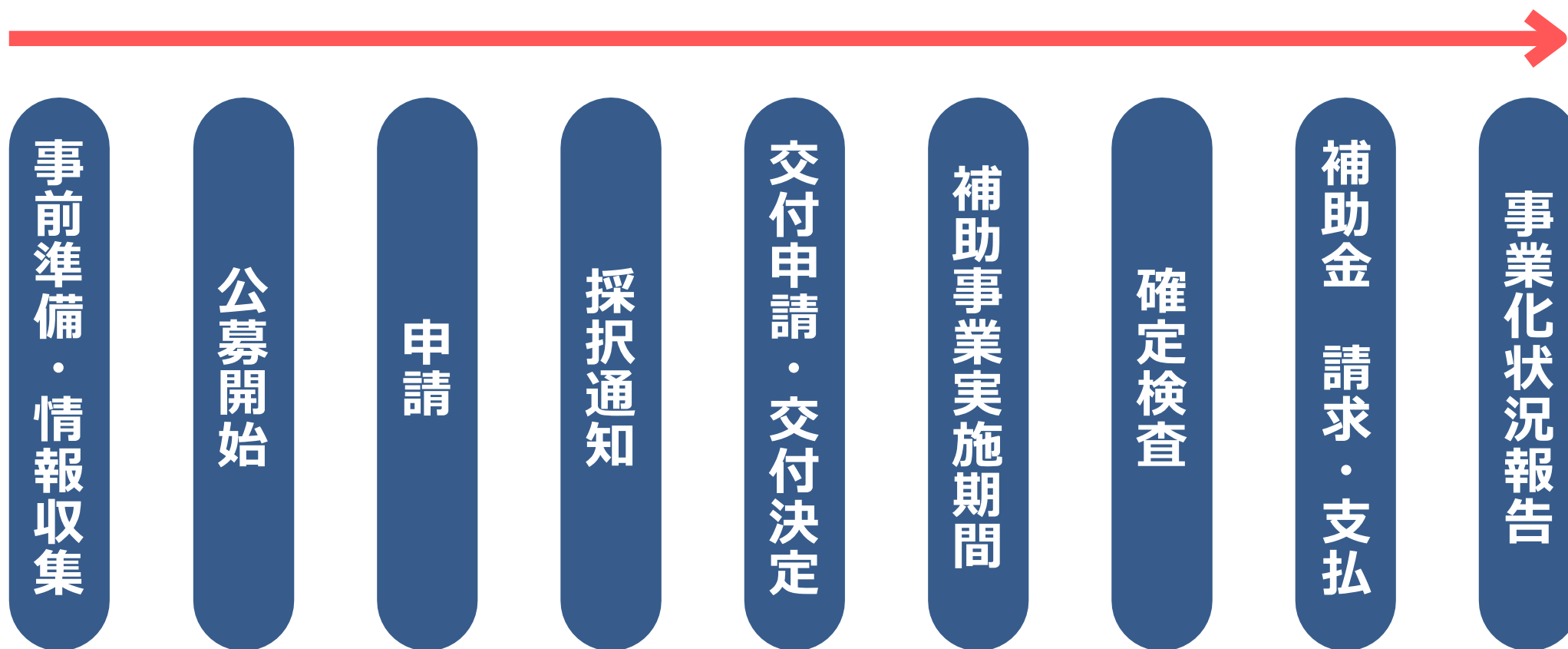
- ・書類不備（電子申請時の添付漏れ含む）
- ・計画の具体性がない。内容が薄い。

採択率を上げるためのポイント

- ・自社の強み・弱みなどをSWOT分析などで明確にした上で、事業計画（設備導入によりできること）を記載する。
- ・具体的な数値やデータ、図や表を用いて説明する。
- ・スケジュールの妥当性や事業化までの遂行方法を明確にする。
- ・市場や競合分析を行う。
- ・生産する商品やサービスの価格や性能の優位性を記載する。
- ・政策面（DX、地域イノベーション、サプライチェーン、雇用や賃上げなど）に関連する計画である場合はしっかりと記載する。
- ・事業実施が可能な技術的能力、資金面に問題はないかを記載する。
- ・加点項目はできるだけ多く取る。

補助金申請・交付の流れ

一般的な補助金の申請・交付の流れ



※ 補助金の種類によって、上記の流れは異なります。

最新のスケジュールについては公募要領などをご確認ください。

菱光商事の補助金申請サポート

菱光商事の補助金・助成金申請サポート

何から始めれば
いいかわからない



書類の書き方が
わからない

自社は補助金の
対象になるの？



採択されるか
心配

菱光商事にご相談いただければ、

- 1) 申請に必要な情報提供
- 2) 申請書類作成サポート
- 3) 補助金専門コンサルタントの紹介

など、補助金申請のサポートをさせていただきます。

採択事例1

ワイヤ放電加工機 MV1200R D-CUBES（三菱電機）



費用：約1,400万円
補助金額：約930万円(補助率2/3)
業種：プラスチック成形用金型の
加工事業

新型コロナウイルスの影響でエンドユーザー企業の業績が悪化。金型製造需要は落ち込み売上も大幅に減少した。状況を打破するためには、設備を導入し、成長が見込まれる新たな市場への参入が必要だった。



AIやプログラミング技術を駆使した高精度加工が可能となり、これまで対応できなかった自動車や鉄道車両用の部品用金型の製造・加工市場に参入した。モニタリングなどに関する自動化やリモート対応が可能となり、作業効率が大幅に向上した。

採択事例2

ワイヤ放電加工機 MV2400R D-CUBES（三菱電機）



費用：約1,700万円
補助金額：約1,150万円(補助率2/3)
業種：板金加工及びプレス加工

取引のあるメーカーから半導体分野の洋白材加工の要望があるが、現有設備では対応することが出来なかった。また特定顧客へ依存しているため、一社依存の体制から脱却する必要性を感じていた。



複雑で微細な加工が可能となり、取引先の要望に応えることができるため、断っていた受注を獲得することが可能となった。また、夜間での稼働も可能となり、稼働率が50%向上し、生産性が大幅に改善した。

会社概要

菱光商事株式会社について



本社	富山県富山市金屋1634-11 TEL : 076-432-1141
設立	1958年12月23日
資本金	3,000万円
従業員	40名（2024年4月時点）

補助金・助成金申請サポート以外にも、放電加工機の導入・更新、修理・メンテナンス、周辺部品・消耗品の購入、加工依頼・加工相談、その他放電加工機・放電加工に関するお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

RYOKO 菱光商事株式会社
Ryoko Trading.Co., Ltd